

渥美壺  
複製

これは灰釉渥美焼の素焼き壺です。これは12世紀において渥美の窯元で作られました。その細い首とエッチングを施された丸い胴体が特徴です。本体は仏典を保存するために使われていて、平泉金鶏山経塚から発掘されました。現在は東京国立博物館に所蔵されています。